

私の自慢

三日月中学校2年 古賀菜奈美^{まなみ}



私の自慢は、私がつまっている三日月中学校です。理由は3つあります。

1つ目は、緑に囲まれていて自然豊かであることです。高い建物がないため、空が広くきれいに見え、四季を感じることが出来ます。何よりも、とても田んぼが多いことだと思います。また、そこに生き物とも触れあうことができます。通学路にあるため、田んぼや生き物の変化を毎日見ることが出来ます。田んぼを通して分かった事や発見した事がたくさんあります。

2つ目は、生徒みんなに活気があることです。あいさつがきちんとできており、地域の方からの評判も良好です。朝のあいさつ運動にも自発的に参加し、自分たちからあいさつをするという習慣も身に付いています。

3つ目は、先生方の心づかいです。三日月中学校の先生方は、私たちを第一に考え、とても大切にしてくださいます。以前私が、担任の先生に悩みを相談したことがありました。その時も、とても親身になって聞いてくださり、真剣に考えてくださいました。三日月中の先生方ほど、生徒一人ひとりを大切にしてくださいる人はいないのではないかと思います。

こんな素敵な人達や自然に囲まれて学校生活を送れることを嬉しく思います。もっと、学校みんなが楽しく過ごせる学校を目指していきたいと思います。



私の自慢

芦刈中学校2年 鶴本遥^{はるか}



私の住む芦刈町は、自然がたくさんあります。空気が新鮮で、とてもいいところです。町の南側には、日本で最大の干潟「有明海」が広がり、珍しい魚がたくさんとれます。そして、干潟体験というとても貴重な体験もできます。有明海

の中でも干満の差が6メートルもある芦刈ではのりの養殖がとても盛んです。地元でとれたのりはとてもおいしく、全国各地に輸送され、多くの方々の元に届いています。たくさんの人に私たちの町、芦刈の名が広まればいいなと思います。

芦刈町は、自然災害もめったになく、のりや魚だけでなく、米やたくさん野菜、食べ物も豊富です。そんな自然豊かな土地で育った私たちは、幼稚園に通っているころから、中学生になった今でも、給食を通して、地域でとれたものを地域で消費する「地産地消」を実践しています。それは、海だけでなく、田畑にも囲まれたのどかで豊かな、住みやすい町だからできることだと思います。

そんな自然に恵まれた芦刈町に住む、私たち小・中学校の児童・生徒は、学校の中だけでなく、地域の方々にも、「大きな声で、立ち止まって、元気にあいさつ」という伝統があります。私たちのあいさつは、どの学校にも負けていないと思います。誰にでもあいさつができ、された方もした方も、とてもいい気持ちになります。これからもこの伝統を受け継ぎ、続けていきたいです。私は、この町に生まれてきたことを誇りに思いながら、これからも勉強や部活をがんばっていききたいと思います。

